

令和7年度

秩父市立久那く小学校

勤労・生産体験



第5・6学年

特色

- 本校には果樹園があり、梅、みかん、柿、ブルーベリー、ゆずなどの果樹を育てている。その果樹園で収穫した梅を使用して、5・6年の総合的な学習の時間「久那学」で梅干しづくりをしている。今年度は、地域の方に教えていただきながら手作業でできた梅干しを、運動会に来場された皆様に安価で販売することにも挑戦した。パッケージのラベルや看板なども工夫して作成し、有意義な勤労・生産体験につながった。

児童の感想

- 今年度は約28kgの梅が取れた。梅干しになるまで、ヘタを取ったり、赤しそと一緒に漬けたりして苦労したけど、おいしい梅干しができてよかった。たくさんの方が買いに来て喜んでくれたことが何より嬉しかった。

成果

- 本校ならではの勤労・生産体験ができた。梅の花の人工授粉や梅の実の収穫、丁寧なヘタ取り、塩・赤しそと一緒に漬け込むなどといった過程で「食の大切さ」や「働くことの喜び」の意味を学んだ。笑顔で販売することができ、温かい雰囲気での運動会になった。